



柏葉



学校だより 第40号
 令和7年2月21日(金)
 福島県白河市立東北中学校
 発行責任者 校長 邊見 浩
 「自分の未来を切り拓け！」

第2回生徒会総会

2月19日(水)に第2回生徒会総会が開かれました。「同心協力」のスローガンのもと、生徒会長あいさつで笹川博雅さんが「今年度最後の生徒会総会です。この会では、本年度の反省を中心に行います。来年度もよりよい学校を作るため、しっかり話し合ひましょう。」と呼びかけ、総会が始まりました。総会では、生徒会本部、専門委員会、部活動、学級の順で今年度の実施報告、反省が行われ、その都度質疑応答がされました。その後、生徒会会計より、会計中間報告、生徒会本部より会則の改正で生徒会役員の任期と選挙期間について提案がされ、すべての議案が承認されました。本日の生徒会総会で協議され、決議された内容がベースとなり、来年度の生徒会活動が動き出します。ぜひ、3年生の想い、東北中の伝統をつないで行ってほしいと思います。



東北中学校区学校運営協議会

2月20日(金)に第3回東北中学校区学校運営協議会が行われました。協議では、各幼・小・中学校が今年度の学校経営の報告と来年度の活動の見通しについて説明をして、意見をいただきました。改めて地域住民の協力のもと、園児、児童生徒が見守られていることを深く感じる事ができました。運営委員会の皆さま、1年間大変お世話になりました。



栄光の記録

◇ 第69回福島県書きぞめ展
 書きぞめ奨励賞
 3年1組 藤本ひなたさん



授業紹介 その2

先週号に引き続き、1月20日(月)から2月7日(金)の期間に行った先生方の互見授業について、紹介します。互見授業とは、教師の授業力を高めるため、校内で気軽にお互いの授業を参観し合い、良い点や子どもの学びの姿を見取り、指導方法などについて研修するものです。先生方は「話す」授業から「みる」「きく」「つなぐ」授業をめざし、授業に臨みました。



○1年1組：社会科「オセアニア州」

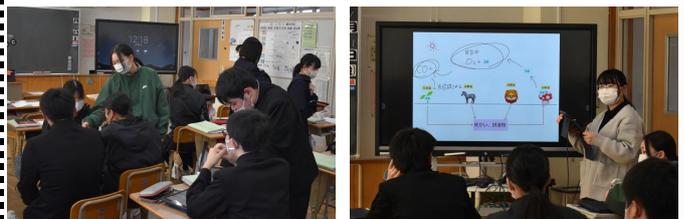
緑川先生



「オセアニア州の他地域とのつながりを知ろう。」を学習課題に輸出によるつながりと豊かな鉱産資源について、写真や地図を上手に利用し、分かりやすく説明していました。生徒の皆さんが真剣に教師の話をしっかり聞く姿が印象に残る授業でした。

○3年1組：理科「炭素の循環と地球温暖化」

甲賀先生



「生態系のなかの有機物は、どこからきてどこに行くのだろうか。」が学習課題でした。ICT(ロイノート)を上手に活用して、生徒の考えをまとめ、授業に生かすことができていました。生徒たちは、『炭素に着目』して『炭素はどこに行くのか』について、一生懸命に話し合い活動が展開された授業でした。

